

東北日日新聞

本報創刊三十周年紀念
社址：青森縣青森市
電話：二二二二
印刷所：青森印刷局
代印所：青森印刷局
支店：青森、弘前、秋田、山形、仙台、盛岡、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、岡山、広島、山口、徳島、香川、高松、岡山、広島、山口、徳島、香川、高松、岡山、広島、山口

湯本水道敷設に 入山礦水利權讓渡

水源地位は好間川上流より 自力計劃で縣へ申請

石城郡湯本町では上水道の設備ないため毎年湯水時に飲料水さへ得られず困難するところから今回入山炭礦が先に許可された水利權の讓渡を受けこれにより上水道を敷設する計畫を樹て同町と入山炭礦との間に協定成り二十七日兩者から關係書類を添付し縣へ讓渡認可の申請を提出して来た。それによれば同水利權の水源地位は好間川大字上好間字田代地内の好間川上流から分水した大瀧江筋へ更らに分水門を設けて取入れ引水し同川高坂臺に淨水場を設け關船、水野谷の二字署を設けた全町へ給水せんとするものである、使用水量は毎秒一個半であるが給水には一人一日當り五個宛と走を企てたので追跡し大格の取りも人口二萬人分に向あつた未取押へ本署に引致取を荒し廻つた形跡がある。前科五犯思田四郎(二二八)の兩年度で完成せんとする四三生れ當時住所不定無職の元來入山炭礦が前科五犯思田四郎(二二八)許可される時は湯本町にも給水する事になつてを村下小川根本吉松方より現去る十八廿九州地方並に朝

食料品詐欺

家計困難から 平署に檢舉さる

新瀧縣東蒲原町生れ當時石城郡内郷村宮字宮ノ澤居住警城炭礦坑夫伊藤市太郎(三四)は去月十六日頃から同人二女ミツエ(一一)を使つて同坑健康保険の病氣手當金なきにも拘らず、ある如く装ひ宮ノ澤物品購買所より鹽、味噌等價格五圓餘を詐取した事發覺し署の取調べを受けてゐるが原因は家計困難のためから、と

前科五犯の 大盜取押へらる

被害額も數千圓に達す 平署近來の大捕物

引水し同川高坂臺に淨水場を設け關船、水野谷の二字署を設けた全町へ給水せんとするものである、使用水量は毎秒一個半であるが給水には一人一日當り五個宛と走を企てたので追跡し大格の取りも人口二萬人分に向あつた未取押へ本署に引致取を荒し廻つた形跡がある。前科五犯思田四郎(二二八)の兩年度で完成せんとする四三生れ當時住所不定無職の元來入山炭礦が前科五犯思田四郎(二二八)許可される時は湯本町にも給水する事になつてを村下小川根本吉松方より現去る十八廿九州地方並に朝

砲金ドロ 賣拂ひ逃走

解雇されて憤慨し 石城郡好間村古川炭礦元坑

鮮臺灣等を襲つた大暴風雨夫宮城縣桃代郡生れ高橋秀により災害甚だしきため本縣(二〇)は去月十日炭礦か縣よりの通牒あり中町に於ても之が義捐金を募集する事となり九月二十日まで金同坑倉庫に窃び入り砲金二額に制限を付せず一般に募物商柳内徳知及び八巻考喜兩名に三十餘圓で賣却しそのまゝ逃走してしまつたので行衛隊探中のところ三十六日宮城縣石巻町に潜中逐に逮捕された

不動澤炭礦で 解雇者の手當金不拂

失職者二十三名の窮狀

石城郡内郷村白水不動澤炭礦と使ひ果して糊口窮乏で過般解雇した従業員二十三名に對する十四日分の手當不拂ひから端を發し遂に全従業員同憤慨罷業を決定した爲め休山同様となつたが荒井平署長の調停で圓滿解決を告げ、其後御難續きの炭礦側では支給すべき手當金を支拂ふ事が出来ぬのでまた、解雇者達が廻り相場は左の如く依然下押しがついてゐる

四倉市場

依然下押し續く

四倉市場の二十八日の總出荷は千七百七貫であるが出廻り相場は左の如く依然下押しがついてゐる

- ▲高値 二一、一〇錢
- ▲安値 一四、八〇
- ▲買馴 一七、〇〇

鐵道省が青息ト息

旅客貨物もろとも 今後の見當もつかぬ有様

鐵道省發表—國有鐵道の七十八萬六千圓を減少し右の月中概算表によれば収入より旅客収入は二千六十九萬八千圓貨物収入は一千三百三十三萬四千圓前年同期に比し四百八十八萬六千圓で前年同期

警城セメント 一割減俸

九月一日から斷行

四ツ倉町警城セメント會社は事業界の極度の不振から過般來緊縮に緊縮を重ねつたので役員五十余名は去る六月俸給一割の減額を自發的に申出たが當時會社は虚勢を張つて之れを拒絶したので爾來一同は當然減給問題の起る事を豫想し爾來一割の貯金をしつゝあつたがいよいよ會社は従業員の給料一割を九月より減額する事となつた

出生

▲平町町二六 秀雄
▲増子富治三男 秀雄
▲小町町六 子
▲古渡長之介長女チヨ子 死
▲中町町八 佐川熊一郎(五九)

世態

不景氣の深刻さは、各種の事業をして全滅の状態におかれてゐる有様であるが、緊縮政策の一點張りて來た民政黨内閣もまたヨサン編成難である。そして轉換さへもできぬ政府の衰れさは、實にみるも氣の毒である。

亡兒昌新益に相當り候處甚だ 勝手ながら一切の御贈與を御辭退 申上度何卒御了承願上候

山田勇太郎
平町三丁目

亡兒昌新益に相當り候處甚だ 勝手ながら一切の御贈與を御辭退 申上度何卒御了承願上候

山田勇太郎
平町三丁目

亡兒昌新益に相當り候處甚だ 勝手ながら一切の御贈與を御辭退 申上度何卒御了承願上候

山田勇太郎
平町三丁目

北海道及樺太雜感

平消防組頭

井上茂作

十九日消防主任小林巡查部長の幹旋を以て消防自動車を飛ばし市内全部を一週し正午岡田組頭以下幹部数人と旗亭千鳥に會食す是皆岡地消防幹部の優遇なり深く感謝す午後七時十二分釧路驛發途中岩見澤驛に於て坂本組頭は室蘭方面へ小生は郷友松本榮輔氏を小樽に訪ふ約あるを以て別の鐵軌を辿ることとなり

二十日午前十時三十二分小樽驛下車その夜はゆる／＼友人宅に一宿松本氏は農産物委託業を営み小樽港隨一の商店主人として成功者なり

二十一日午前八時五分小樽驛發歸途に向ふ函館線西に羊てい山一名イゾ富士の秀嶺あり東に煙り立駒ヶ峯ありて壯觀なり線路は世界的に北海人の誇る大沼公園の眞つ只中を軌りつゝ午後四時四十分函館着五時三十分飛蘭丸に乗り移り十時青森灣着十一時急行列車にて乗車函館より坂本組頭再び同行せしも同氏は直遙歸宅小生は途中花巻温泉地帯を視るべく下車十有餘日のアカを洗ひ午後七時四十分花巻發常磐線廻り急行列車に乗り旅の疲れに一夢をたどる折柄

急告

成程ウマイ鐵扇屋の漬物佃煮只今の時期は漬物佃煮の好期節に相成りました就而此度驛前通りに移轉仕り北海道東京名古屋各地の名産品澤山取揃へ薄利多賣大勉強致しますから多小にかゝわらず御用命下さい

平町三丁目驛前通り

漬物類

鐵扇屋商店

天端院新盆に相當り候へ共本年は時節柄提灯其の他御贈與乍勝手御辭退申上度候間悪しからず御承引被下度願上候

平町

松月堂 金子重次

亡妻新盆の處時節柄提灯其の他供物一切乍失禮御辭退申上候

平町 田町

市原卯太郎

亡父喜八事新盆に當りましが故人の遺志により供養提灯並に御供養料其の他御贈與を勝手ながら御辭退申上ます失禮乍紙上にて御知らせ申上候

平町 新田町

塚本美粧院

丸山印刷所

電話八五二番

體温器

寒暖計

関内藥局

電話四〇番

ラヂウム温冬器

胃腸病の必治法

二貫や三貫らく／＼肥る世界的健康法

特治 關島縣平町五丁目二八

約療 志賀科醫院

販賣部 産婆 關口悦子

「温灸治療法」百三十頁の美本無代進呈

御案内

貸切専用のスマート自動車が参りました迅速安全をモットーとして低廉奉仕的の料金は是非御試乗御用命の程願ひます

野崎自動車商會

電話は六五九番へ

勸業債券 兩替

復興債券 金融

多田井質店

電話八六九

舊盆も近すぎました

提灯の御用意は

法名入提灯！

安クテキレイナ

平町四丁目

スガノヤ提灯店

改 九五番

コークス大々の値下斷行

從來一俵壹圓貳拾錢ノ

東京瓦斯コークスヲ

金九十五錢ニ

値下致シマス

一家ノ經濟ハ 臺所カラ

使へ馴れ、ばコークス程

經濟なものはありません

使用法は參上して申上ます

配達迅速 御注文は一俵より 警城炭礦販賣總代理店 御届け致します

阿部石炭商店

増築落成 病室完備

入院隨意

上田外科醫院

平町 電話 二二九番